

城南家保ニュース Vol.29-7

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

メールアドレス iounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/kahojounan>



渡り鳥の飛来シーズンがまたやってきます。鳥インフルエンザの対策はお済みですか？

高病原性鳥インフルエンザについては、昨冬、県内はもとより国内、アジア諸国をはじめ、ヨーロッパの国々において様々な亜型のウイルスが確認されました。

とりわけ、中国においては、最近、H7N9 亜型のウイルスが各地で検出されており、これから迎える秋以降、同亜型を含め本病ウイルスの国内侵入リスクは高いと言わざるを得ない状況です。鳥インフルエンザを発生させないために、以下の対策を実施しましょう。

人・物・車両によるウイルスの持込みを防止しましょう

農場専用および鶏舎専用衣服（ツナギ等、帽子、長靴）を用意し、作業前には手指の消毒を行い、鶏舎内に病原体を持ち込まないようにしましょう。

また、踏込消毒槽の消毒薬はこまめに交換し、ゴミが入らないようにしましょう。

衛生管理区域の入場記録を徹底しましょう。



手指及び長靴の消毒



衣服・長靴の交換



入場者・消毒実施の記録

野生動物の侵入を防止しましょう

H28年度の発生事例が認められた 12 事例のうち、11 事例で発生農場の近隣に池や沼、川があることが確認されています。

国の疫学調査結果では、発生農場は、水辺から 50m 以内にある農場が有意に多く、農場近隣の水辺の有無が発生のリスク要因となっていた可能性が示されました（右表）。

表 発生の有無と水辺の有無の集計結果

		発生の有無		
		あり	なし	合計
水辺の有無	あり	9	10	19
	なし	1	33	34
合計		10	43	53

(農場数)

水辺がある農場では、周辺にウイルスがいるかもしれないという危機感を持って、水辺のリスクを減らす取組が有効です。



忌避テープや防鳥ネットの設置（岩手県提供）

また、いくつかの事例では、家きん舎にネズミやイタチ等野生動物の出入り可能な隙間等が確認されており、それら及び人が鶏舎内にウイルスを持ち込んでいる可能性が高いことが示されました。野生動物の侵入防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。

出入り可能な場所



金網の破損

壁の破損



集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策

家きん舎周辺の整理・整頓

家きん舎周囲の樹木の剪定・草刈

排水溝等への鉄格子の設置

平成 28 年度は、韓国の発生状況、国内における野鳥等での最大規模の発生の確認など、家きん群に対する極めて高いウイルス侵入リスクがあった状況だったにも関わらず、我が国での家きん飼養農場での発生件数は、平成 22 年度シーズンと比較して半減（平成 22 年度は、野鳥等：64 例、家きん：24 件）しており、このことは、これまでの発生経験も踏まえ、全国的な防疫水準が向上し、万々に備えて構築してきた防疫対策が有効に機能した結果と考えられます。今後とも、発生予防対策をお願いします。

家畜伝染病発生予防に係る講演会が開催されます

アジアの近隣諸国では、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが継続発生しており、悪性家畜伝染病の国内への侵入リスクが非常に高い状態が続いています。昨年度は、本県を含む国

内9道県12養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました。また、豚ではここ数年、冬場に豚流行性下痢（PED）が散発し、依然予断を許さない状況が続いています。

このような状況の中、冬場に発生リスクが高くなる鳥インフルエンザの発生予防対策をテーマに、農場へのウイルス侵入防止の強化を目的として、講演会を開催することとなりました。なお、本講演は、養鶏関係者を中心とした演題ではありますが、口蹄疫、アフリカ豚コレラなどの悪性家畜伝染病をはじめ、豚流行性下痢（PED）などの豚伝染性疾病の発生予防対策にも大いに参考になると思われることから、今回広く養鶏・養豚農家の皆様に御案内しているところです。

今冬シーズンに向けた衛生対策に役立つ内容となりますので、生産者の皆様におかれましても、是非御来場くださいますようお願いいたします。

開催日時 平成29年10月23日（月） 14時から16時

開催場所 ホテル熊本テルサ たい樹

熊本市中央区水前寺公園28-51

講演内容 演題：「鹿児島県出水地区における高原性鳥インフルエンザの防疫対策について」

講師：マルイ農協生産事業部長 山内祐樹 先生

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	モンゴル	4月22日～9月6日	牛、山羊、羊	O型
アフリカ豚コレラ	欧州・ロシア等	2007年以降～（継続発生） 6月10日～9月21日（直近発生）	豚・いのしし	
高病原性 鳥インフルエンザ	台湾	8月21日	地鶏	H5N2
		8月23日	家さん	
		9月1日	地鶏	H5N8
	中国	8月1日	家さん	H5N1
		8月10日	うずら	H5N6

平成29年10月1日時点

編集後記 (M.M)

暑い日が続いておりましたが、あっという間に肌寒くなってきました。職員の中でも風邪気味な人がちらほら……。9月後半になって早くもインフルエンザの流行がみられ、学級閉鎖となる学校が急増しているそうです。人間は寒くなってきたらカーディガンを1枚羽織る等といった対策ができますが、家畜はそうもいきません。毎日の健康観察を行い、早めの対応をよろしくをお願いします！

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。

下記アドレスもしくは右のQRコードより、登録用ホームページへ！

<http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

